

教育振興プラン策定の 概要等について

- 1 現状・京都府教育振興プランの策定イメージ
- 2 京都府教育振興プランについての議論の経過
- 3 「目指すべき人間像」についての意見

NO. 1 ~ NO. 3

京都府教育振興プラン策定の概要等について

現 状

社会の変化に対応した新たなプラン策定の必要性

京都府の教育改革を総合的に進めるための「京の子ども、夢・未来」プラン21を平成13年度に策定後、約10年が経過。

教育基本法の改正

平成18年12月の改正により、地方自治体に教育振興のための計画の策定が努力義務化。

新たな京都府総合計画の策定

「明日の京都」ビジョン懇話会等を中心に、新たな京都府の総合計画の検討が開始（H20～）。

京都府教育振興プランの策定イメージ

1 京都府の教育の基本理念

基本理念

京都府の目指すべき人物像

基本理念を実現するために必要な力

2 施策推進の方向性及び視点

10年間を通じて推進すべき施策の方向性

3 重点施策と取組推進の視点

施策の重点項目

今後5年間に取り組むべき施策

4 資料

策定経過、検討データ、パブリックコメントの内容等

京都府教育振興プランについての議論の経過

H21.2

【みんなで語ろう！子どもの夢・未来ミーティング】

趣 旨：府民の教育に関する様々な意見を京都府教育振興プランに活かすために実施

テーマ：次代を担う子どもたちに願うこと

参加者：35名（NPO団体関係者、企業関係者、PTA、教員、市町教育委員等）

H21.6～9

【「明日の京都」ビジョン懇話会教育・学習部会】

趣 旨：教育・学習分野について学識経験者等により、京都府の新たなビジョンを検討するために実施

テーマ：家庭・学校・地域による協働教育を推進し、人間力を培い、一人ひとりの将来目標の実現と明日の京都府づくりを担う人づくりを行うこと

H21.7

【市町教育委員会教育長との懇談会】

趣 旨：府と市町の相互連携により、京都府教育の一層の充実を図るために実施

テーマ：府の教育振興基本計画の策定について

（10年～20年後を見据えた目指すべき人物像）

「目指すべき人間像」についての意見 NO.1

みんなで語ろう！子どもの夢・未来ミーティングでの意見例

- ・自分を大切に思い、親や他人を敬い、自然の中で工夫できる人間
- ・生まれてきたことを幸せに感じ、周りの人の幸せを願う中で、自分も幸せになるということが分かる人間
- ・人と支え合うことができる人間
- ・周りの人を応援でき、自分が困っているときにみんなに相談でき、解決に向けて努力できる人間
- ・様々な体験を踏まえた生きる知恵を持った人間
- ・将来の目標を持ち、それに向かって努力できる人間
- ・自分の可能性に挑戦する人間
- ・温かい心で人と向き合い、社会で自分の力を発揮できる人間
- ・家庭や社会とのつながりを持てる人間

「目指すべき人間像」についての意見 NO.2

「明日の京都」ビジョン懇話会教育・学習部会での意見例

- ・ 自尊心をもち、社会的に自立した人間
- ・ 心豊かで、心身ともに健康な人間
- ・ 自分の存在意義を理解し、課題解決に向けて挑戦できる人間
- ・ 人や社会とのつながりの中で行動できる人間
- ・ 多くの体験をし、生涯にわたって学び続ける人間
- ・ 強い忍耐力、精神力を身に付けた人間
- ・ 人権尊重を日常生活の習慣として身に付け、実践できる人間
- ・ 自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、課題解決に向けて行動できる人間

「目指すべき人間像」についての意見 NO.3

市町教育委員会教育長との懇談会での意見例

- ・ 「生きる力」、つまり自立した人間
- ・ 豊かな人間性を身に付けた人間
- ・ 故郷を大切にし、地域に根ざした活動ができる人間
- ・ 社会的モラルを身に付けた人間
- ・ 自尊心をもち、他人を大切にできる人間
- ・ 課題解決能力を身に付けた人間
- ・ 人とコミュニケーションがとれ、人との関わりを大切にする人間
- ・ 伝統文化を大切にし、ふるさとを愛する人間
- ・ 知恵を磨き、工夫できる人間
- ・ 優しさと思いやりをもち、まじめに頑張る人間
- ・ 知徳体の調和が取れ、意欲を失わず生きていく人間
- ・ 社会のため、人のために思い、行動できる人間